

## 追悼のことば

本日ここに、ご遺族、ご来賓の皆様のご参列のもと、川口市戦没者追悼式を挙行するにあたり、過去の戦争で亡くなられたすべての御霊みたまに対し、六十万市民を代表し、謹んで追悼のことばを申し述べます。

多くの方々が命を落とされた、先の大戦が終結し、今年で八十年という節目を迎えました。大きく時代は流れておりますが、ご遺族の深い悲しみに、今もなお、尽きることのない悲痛ひつうの念がこみ上げてまいります。

ここに戦没者の方々の、ご冥福めいふくを心からお祈り申し上げますとともに、衷心より感謝の誠まことを捧げたいと存じます。

最愛の肉親に先立たれたご遺族の皆様、そして戦争による心や身体からだの傷に、今も苛さいなまれている方々が、多くいらつしやいます。苦難の日々とそのご労苦ろうくに対し、深くお見舞いを申し上げます。

今日、私たちが享受きやうじゆしているこの平和と繁栄はんえいが、心ならずも戦争によって、かけがえのない命を落とされた方々の、尊とつとい犠牲の上に築かれていることに思いを巡らし、哀悼あいとうと敬意をささげます。

世界では、終わりが見えず長期化している、紛争や武力衝突などにより、多くの尊い命が奪われ、また多くの人々が生活基盤を失われ苦しんでおられます。一日も早い収束を望むとともに、戦争の惨禍さんかを決して繰り返さないこと、また、これからも歴史と謙虚に向き合い、万人が心豊かに暮らせる世の中

の実現に向けて全力を尽くすことを、御霊みたまの前に固くお誓い申し上げます。

結びに、戦没者の御霊みたまの安らかならんことをお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様、本日ご参列いただきました皆様の、ご多幸とご健勝を心からご祈念申し上げまして、追悼のことばといたします。

令和七年十月四日

川口市長 奥ノ木 信夫